

赤白

貝塚市立二色小学校 校長室だより第41号

H23年10月14日発行

貝塚市二色1-3-1

Tel 072-438-2925 Fax 438-2926



★10月5日(水) 集団下校時の見守隊へのご参加、ご協力ありがとうございました。★

★「二色ふれあいフェスタ」大盛況で終了しました。お疲れ様でした。★

★やっぱり『手洗い』『うがい』の励行を!! 大人も子どもも一緒に実行しましょう★



児童委員会の活動も、実りたくさんです。

体育大会もない二学期はどんなものになるだろう・・・?と不安な声も聞かれましたが、子ども達は落ち着いて学習に取り組み、外遊びも熱心にやっています。「ひまわり号」の日には、お引越しほどの本を抱えて帰る子どももいます。

先日の児童集会では、環境美化委員会からほうきの使い方や片付け方についての提案がありました。その後、階段下倉庫を覗きましたら、ほうきが揃って吊されていました。“よく聞いていたんだなあ”と感心しました。その時、トイレのスリッパの並べ方についての表彰もあり、6年生が受け取っていました。・・・年長さんの受賞はいいですね!・・・この委員会は朝の「あいさつ」運動でも、のぼりを出して元気な声であいさつをしていました。



また、今週になって体育委員会では、「遠くへジャンプ」キャンペーンをやっていて、20分休憩、沢山幅跳びに挑戦している子がいました。新聞紙上でも「運動をしている子としていない子が二極化している」とのことですので、運動を楽しく続けるきっかけがあるといいなと思っています。

児童会委員さんは、「赤い羽根募金」活動や「先生をさがせ!」全校遊びをしたり、集会活動の司会や片付けなどをしています。保健委員会の「ふわふわ言葉⇔ちくちく言葉」で、全校で『自分も人も大事にする』雰囲気広がっているようです。私は、ふわふわ言葉を上手に使う人はほめ上手だけでなく、叱り上手でもあると思っています。ちくちく言葉ばかり使っている人は、肝心な時にきちんと叱れないような気もしています。お家の方はいかがですか?お互いにほめ上手・叱り上手でありたいですね。



様々な場所で日常的に活動しているのが、「飼育」「園芸」「図書」「放送」「給食」委員会です。雨の日、レインコートを着て飼育をしている子ども達を見ると、本当にありがたく思います。「掲示」委員会さんのおかげで、気持ちよい廊下や階段になっていることも忘れてはいけませんね。

どの学年か?の短歌の中に、「なせだろう?クラブの倍ほどある委員会・・・」と いうのを見かけましたが、仕事をすることで学校が美しく・楽しく・気持ちよく・仲良くなるーこれが委員会活動。しかも、5・6年生が、担任ではない先生に指導してもらえるいい機会でもあります。

担任でない先生の話の聞いたり、注意を守ったりできるのは、自分が大人になった証拠。だれも気付いてくれなくても、進んで仕事をしている人は、きつときつと将来いい仕事の出来る人だと、私は信じています。どうか、お家でもたまには委員会のことも聞いてもらえて、励ましていただけたらと思います。特に、最高学年六年生のがんばりをこれからも期待しています。



10/4火災の避難訓練をしました。
～お家でも「火の用心」を～